

# 2025年度 第8回 臨床研究倫理審査委員会議事録の要旨

日時	2025年11月17日(月)
場所	E棟 会議室
委員	橋本隆男 新倉則和 宮田和信 北澤和夫 山下 浩 三島 修 中野和佳 藤原 悟 久保田嘉信 塚原正子 川上富雄
1.	「当院におけるがん性疼痛に対するケタミンの有効性」 ・鬼窪利英 薬剤センター長
2.	「作業療法士による集中ケア病棟ラウンドを含む毎朝の介入が心臓血管外科開胸術後患者に与える影響」 ・今井はるか 救急リハビリ科 作業療法士
3.	「教育入院・外来療養支援の効果と意義」 ・大塚美保 医療サービスセンター看護科 看護師
4.	「局所限局性前立腺がん中リスク症例に対する陽子線治療の多施設共同試験(PC001-01)」 ・荒屋正幸 がん集学治療センター陽子線治療センター長
5.	「末梢動脈疾患に対する血管内被ばくに関する多施設共同後ろ向き観察研究」 ・上沢一夫 放射線画像センター 診療放射線技師
6.	「中大脳動脈の左右対称性の検討」 ・上沢一夫 放射線画像センター 診療放射線技師
7.	「BRCA遺伝学的検査に関するデータベースの作成」 ・橋都透子 乳腺甲状腺外科 がん集学治療センター長
8.	「大型囊胞性脳転移に対するオンマヤ留置槽吸引法と段階的定位放射線手術についての効果・安全性に関する後方視的研究」 ・四方聖二 ガンマナイフセンター長
9.	「小児上衣腫に対する手術摘出度と分子学的マーカーを用いた治療層別化による集学的治療の安全性と有効性を評価する第Ⅱ相試験(JCCG EPN23)」 ・荒屋正幸 がん集学治療センター 陽子線治療センター長
10.	「地方都市圏の地域中核病院の2型糖尿病患者からみる糖尿病の年代別(年齢別)変遷～2022～2009年と2016～2023年の比較～」 ・文沢 靖 背部疾患リハ科 理学療法士
11.	「小児髓芽腫に対し新規リスク分類を導入したチオテパ/メルファラン大量化學療法併用放射線減量治療の有効性と安全性を検討する第Ⅱ相試験(JCCG MB19試験)」 ・荒屋正幸 がん集学治療センター 陽子線治療センター長
12.	「局所限局性前立腺がん中リスク症例に対する陽子線治療の多施設共同試験」 ・荒屋正幸 がん集学治療センター 陽子線治療センター長

	13.	「CLDN18.2陽性の治癒切除不能な進行・再発の胃/食道胃接合部/食道腺がん患者を対象としたゾルベツキシマブ+化学療法の初回投与量調節による安全性及び有効性を評価するランダム化第Ⅱ相臨床試験」 ・中村将人 がん集学治療センター化学療法科 統括医長
	14.	「前立腺癌に対する陽子線治療に伴うQOL変化の評価に関する前向き多施設共同観察研究」 ・荒屋正幸 がん集学治療センター 陽子線治療センター長
	15.	「小児腫瘍に対する陽子線治療の国際共同後ろ向き多施設研究(筑波大学附属病院)」 ・荒屋正幸 がん集学治療センター 陽子線治療センター長
	16.	「大腿骨近位部骨折患者における術後早期の身体活動量の調査」 ・鳥山貴大、整形外科リハ科 作業療法士 主任
	17.	「大腿骨近位部骨折術後患者の体組成値と測定姿勢の関係」 ・武田将門、整形外科リハ科 理学療法士
	18.	「ゾルベツキシマブとフルオロピリミジン系薬剤及び百金製剤を用いた一次治療に対して不応/不耐後のCLDN18.2陽性切除不能進行・再発胃癌及び食道胃接合部癌に二次治療でゾルベツキシマブを併用することの有効性を検討するランダム化第Ⅱ相試験(ZELDA試験)」 ・中村将人 がん集学治療センター化学療法科 統括医長
	19.	「アミロイドPETを用いたアミロイドーシスの診断、重症度評価、治療介入効果判定に関する研究(2025年度～継続)」 ・小口和浩 PET/SPECTセンター長
審議事項	1-3.	終了報告
	4.	有害事象報告、継続実施の可否
	5-6.	実施終了報告 評価報告
	7-19.	迅速審査報告
審議内容	1-19.	委員からの意見・異議は特になし
結果	1-19.	承認
特記事項		